

Title	プログラム
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 1: 2
Issue Date	1986-10-08
Type	Others
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/5157
Rights	本著作物は研究・技術計画学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Science Policy and Research Management.
Description	プログラム

第1回
(1986)

プログラム

10月8日(休) 9:30~12:30 A会場(1106)

パネル討論 司会 薬師寺泰蔵

「研究開発の連携戦略をさぐる」

パネリスト

大見忠弘 東北大学工学部
河本哲三 筑波研究コンソーシアム
香月祥太郎 三井情報開発総合研究所
千葉玄彌 新技術開発事業団
額田健吉 東レリサーチセンター
Maurice Bourene 在日 EC 代表部

コメンテータ

児玉文雄 埼玉大学政策科学研究科
仲井真弘多 工業技術院総務部
山之内昭夫 キヤノン技術開発推進センター

10月8日(休) 14:30~17:00 A会場(1106)

特別講演 座長 児玉文雄

1A1 「我国における基礎研究の振興」
岡村絵吾 東京電機大学工学部
1A2 「企業における研究開発の課題」
関本忠弘 日本電気

10月9日(休) 9:30~12:30 B会場(1101)

一般講演 座長 廣松 毅

2B1 原子力発電を例とする科学技術の社会への受容過程に関する研究
赤林英夫, 加藤和弘, 松田神一, ○湯下道雄 (東大教養)
2B2 科学技術に関する意識の比較調査
—専門家と非専門家とを対象にして—
丹羽富士雄 (筑波大社工)
2B3 疾病現象の構造的認識による疾病対策立案の試み
○倉科周介, 瀧岡陽子, 神沼二真 (東京都臨床医学総合研究所)
2B4 地方公共団体におけるコンピュータの普及の分析
児玉文雄(埼玉大政策科学), ○村岡 徹(埼玉県庁)
2B5 情報化指標から捉えた技術革新
○大山 彰, 佐枝三郎, 川嶋伸明, 香月祥太郎 (三井情報開発総研)
2B6 研究成果からみた我が国の研究活動の特徴
—COMPENOXを用いた研究評価の試み—
小林信一 (東工大社工)

10月9日(休) 10:30~12:30 C会場(1102)

一般講演 座長 廣田憲一郎

2C3 新規分野参入に係る Science Policy と Characterization

高木茂栄 (住友セメント中研)

2C4 研究評価項目の事例

栗山洋四 (製品科学研究所)

2C5 企業における研究の評価について

馬場準一, ○小池将貴 (三菱電機)

2C6 イノベーションサイクルと企業内企業家

児玉文雄(埼玉大政策科学), 白幡 潔, 馬場準一, ○小池将貴 (三菱電機)

10月9日(休) 13:30~17:30 A会場(1106)

シンポジウム

「技術開発における基礎研究の役割とそのマネジメント —事例報告および総合的分析と討論—」

(1) 趣旨説明と問題設定

平澤 冷 東京大学教養学部

(2) 事例報告

2A01 新抗生物質フォーチミン(アストロマイシン)の開発
奈良 高 (協和醗酵工業研究開発本部)

2A02 高分子配列体→エクセース(スウェード調新素材)
岡本三宜 (東レ繊維研究所)

2A03 レーザー照射による低鉄損方向性珪素鋼板の開発
中村元治, 井内 徹, ○野沢忠生 (新日本製鐵)

2A04 炭素繊維補強コンクリートの研究開発と実用化
秋浜繁幸 (鹿島建設技術研究所)

2A05 セラミックターボチャージャの開発
伊藤高根 (日産自動車中央研究所)

2A06 JT-60第一壁保護膜の開発
○稻川幸之助, 渡辺一弘, 斎藤一也, 伊藤昭夫 (日本真空技術超材料研究所)

2A07 スパッタ法による薄膜化技術の開発
和佐清孝 (松下電器産業中央研究所)

2A08 化合物半導体事業の開発
鈴木 隆 (住友電気工業)

2A09 光伝送方式の開発
島田禎晋 (日本電信電話基礎研究所)

2A10 日本語ワードプロセッサの開発
森 健一 (東芝総合研究所)

(3) 総合的分析と討論 司会 平澤 冷

コメンテータ

松井 好 立教大学社会学部
坂倉省吾 環境庁長官官房
編原清則 一橋大学商学部